



「登山」という程高い山でもなく、「ハイキング」とか「トレッキング」等の表現もありますが、もっと気軽に「山歩き」「散策」「ゆる登山」「ピクニック」とでもいうようなものでも、全国各地で、場所や時期、時刻等を用意しなければならない状況が続いています。昨年秋頃から立寄りたいたいと思っていたところに、この春に行ってきました。今回は秦野市権現山（弘法山公園）を紹介します。

小田急線秦野駅の東 1.5km 程の浅間山（標高 196m）から、権現山（同 243m）、弘法山（同 235m）の尾根線が弘法山公園になっています。桜の名所でもあり、日帰り低山コースとしても紹介されています。さらに北東の吾妻山（同 125m）を通過して鶴巻温泉駅に抜けるハイキングコースもあります。また弘法山から北に向かうと、R246 の善波峠トンネルの上を通過して、善波山（同 300m）、念仏山（同 355m）から大山（同 1,252m）へ向かうコースもあり、丹沢の山塊と繋がっています。権現堂があった権現山は千畳敷とも呼ばれ、山頂付近に広い平坦地が広がっています。室町期の城郭址もあったそうです。一帯が「弘法山」に含まれ「弘法山公園」となっているものと思われます。尾根線で草競馬も行われていたとのことで「馬場道」との呼び名も残っています。道の両側に大正天皇即位記念で植樹された桜が、昭和 19 年に薪炭不足で伐採され、昭和 30 年代半ばから復活植樹されて現在の形になっているとのことです。4月中旬でしたが、まだ少し桜の花も残っていました。上の写真は権現山山頂の広場と展望台です。展望台からは 360 度のパノラマが楽しめます。



関東ふれあいの道

関東ふれあいの道（首都圏自然歩道）は、一都六県を巡る自然歩道です。沿線の豊かな自然にふれ、名所や史跡をたずねながら、ふる里をみなおしてみませんか。

弘法大師と桜のみち

このみちは、県内 17 コースのうちの 9 番目です。
 ここから鞍馬バス停へは、善波峠の峠を降り、鶴巻温泉を過ぎます。
 ここから河ノ内バス停へは、右手の坂を下り、高深道を左へ、色白に弘法山へ登ります。一徳回道 246 号線へ出て新舞波隧道をくぐり、旧矢倉次街道を渡って吾妻山に登ります。下り坂を登り、鶴巻温泉駅方面との分岐を左に曲がり、集落を経て終点河ノ内バス停に至ります。

弘法大師と丹沢へのみち

このみちは、県内 17 コースのうちの 45 番目です。
 ここから鞍馬バス停へは、右手の坂を下り、高深道を登り、駐車場にてたら市道を下ります。途中湯田間車を左折し、国道 246 号線名木交差点に出ます。県道秦野高川線へ入って少し右を左に入り、さらに集落や田舎の中心をくぐり、丹沢野崎川線に接すると小栗毛バス停です。小栗毛バス停から県道を 1.4 km 上ると終点小栗毛バス停に至ります。

小田急秦野駅	高野	河ノ内	上野	日野	権現山	弘法山	善波	吾妻	河ノ内	小田急鶴巻温泉駅
0.8km	0.8km	1.8km	0.7km	0.8km	0.8km	1.8km	2.8km	1.2km	1.2km	1.2km
バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停	バス停

弘法大師と桜のみち
 長さ 9.4km 河ノ内バス停～河ノ内バス停

弘法大師と丹沢へのみち
 長さ 3.2km 高野バス停～高野バス停

神奈川 県 自然環境保全センター



南方向は、近くに東名高速道路が通り、その奥に大磯の裏山の湘南平（標高 180m、TV 塔が建っている）や相模湾が見えました。江の島や三浦半島、房総半島も見えるはずですが、霞んでいて確認できませんでした。もっと晴れていれば、伊豆大島、利島、新島、式根島や神津島までは見えるようですが、標高 250m くらいからでは水平線までは 60km 程しかありませんので、これらの島も水平線の向こうで島の上の方だけが見えることとなります。三宅島（標高 775m）、御蔵島（同 851m）や八丈島（同 854m）は山の高さはありますが、距離が遠いので全てが水平線の向こうです。西方向には盆地内は秦野の市街地が広がり、その向こうに富士山が見えるはずですが雲に隠れていました。その左が箱根の山です。ほぼ真北に大山が見え、その左に丹沢の山々が連なっていました。山頂広場には、1952 年に建立したものを移設改修した平和の塔と平和の礎があり、礎には日清戦争以降の秦野ゆかりの 360 余名の戦没者の氏名が刻まれているようです。



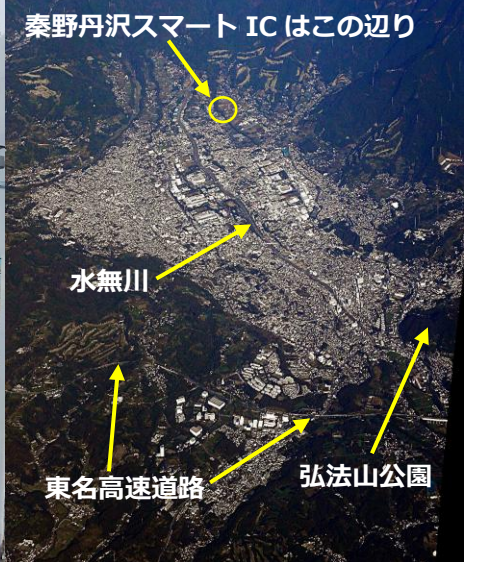


公園内に「ヤマビル注意」の看板が幾つかありました。鹿の生息域拡大に伴って広がっているとも言われていますので、毎日鹿が草刈りしてくれている私の DIY 山荘の辺りも注意が必要です。ヤマビルだけでなく、蜂やマダニ、その他の虫なども考えると、藪に入らなくても長袖長ズボンが基本だと思います。それ以上に、冒頭にも書きましたが、2024 年にはこの弘法山公園内でも 3 件、2026 年 1 月には秦野市内蓑毛バス停付近で、熊の目撃情報もあったそうで、事前に市の情報等も確認して今回散策しました。散策どころか、高速道路走行や市街地でも安心できないところも出始めたようですね。



湧水が多いところで、秦野盆地湧水群が環境庁により「全国名水 100 選」に選定されています。秦野駅の近くにも「弘法の清水」という泉があり、弘法山にも「弘法の乳の水」があります。散策の後、近くの天然温泉施設「名水はだの富士見の湯」に立寄りしました。露天風呂から「富士見」ができ、この頃には富士山が顔を出してくれました。

右の写真は、JAL903 便（羽田-那覇）機窓より 2011 年に撮影した秦野盆地です（画像を縦に引伸ばしています）。真上が北西北方角で、中央に金目川の支流水無川が流れています。下から 4 分の 1 辺りに東名高速道路、右辺下から 5 分の 2 くらいの山が弘法山公園です。2022 年に共用開始された新東名高速道路や秦野丹沢スマートインターチェンジはまだ見られません。



(写真撮影 2011.11.25 2026.04.14)

<Google マップ参照 >

URL は、下の「PDF はこちら」に入り、アンダーラインをクリックしてください。

- 浅間山 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3709503,139.2389282,19z>
- 権現山展望台 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3719601,139.2430769,19z>
- 弘法山 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3755825,139.2501117,19z>
- 善波峠 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3845875,139.2514141,16z>
- 大山 <https://www.google.co.jp/maps/@35.4411759,139.2308971,13z>
- 馬場道広場 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3740949,139.2452845,19z>
- 弘法の清水 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3691388,139.2278029,17z>
- 名水はだの富士見の湯 <https://www.google.co.jp/maps/@35.3740618,139.238258,19z>

(2026.07.01)